

リフレッシュ 滋賀

第18号

連合滋賀・高退協会報

発行責任者:吉村眞明

編集責任者:山崎長栄

大津市松本2-10-6

電話:077-523-0500

共に手を携えて

連合滋賀高退協会長

吉村

眞明

明けましておめでとうございます。

今年こそは、無事平穏で幸せな年であることを祈りたい気持ちです。昨年は相次ぐ災害で、甚大な被害が発生し、多くの犠牲者が出ました。

中越地震で村全体が壊滅した山古志村の農家の方が「先祖代々の田畑が全滅したが、挫けず長生きして、元の姿に復旧するまで働き続ける」と、力強く語っておられる映像を見て、深い感動を覚えました。

弱いものいじめ、高齢者切捨て政策で不安に脅かされている私たちに新たな勇気を与え、励まされる思いすらします。この逞しい不屈の根性を鑑とし、崩されようとしている社会保障制度を守り充実させ、平和が約束され、安心して暮らせる明るい日本にするため、退職者連合の果たす役割は大きいと思います。何よりも健康に留意し、精神の若さを失うことなく、継続は力であることを信じて、共に手を携えてがんばりましょう。

年頭にあって

連合滋賀会長

下戸

薫

明けまして、おめでとうございます。

旧年中のご支援に感謝を申し上げますと共に、引き続き愛情ある叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。

グローバル化の急展開が経済活動から社会の各方面に幅広く影響を与えています。

就寝中に子供から命を奪われる。病院で入院患者に命を絶たれるなど、驚愕の事態が続出する社会は普通ではありません。人が大事にされ、流した汗が正当に評価される、当たり前の社会の再構築へ、運動の前進に努めます。

皆々様のご多幸とご健勝を心よりご祈念いたします。

連合近畿・高退連「秋のハイキング」

秋晴れのびわ湖畔を満喫

十月二十九日、連合近畿ブロック高退連恒例の行事である「秋のハイキング IN BIWAKO」が、なぎさ公園から膳所城址公園までの湖畔コースで行われました。

各府県持ち回り、今回は滋賀が当番、心配されていた天候も朝から快晴となり一安心。参加者は、和歌山からのバス三台を含めて過去最大の八百人が集い、八十歳を越えた方も十七名が参加、大盛況のハイキングとなりました。なぎさ公園を出発し、途中のびわ湖ホールに立ち寄り、ミニコンサートと全員による「琵琶湖周航の歌」の大合唱を楽しみ、思い思いにびわ湖の景色を堪能しながら、膳所公園までのコースをゆっくり散策してもらいました。膳所公園での昼食後の集会で、滋賀の吉村会長は、「びわ湖を知ってもらい、関西の水がめ・びわ湖、大自然の大切さを子々孫々に伝えよう」と挨拶、県環境部からの「びわ湖の環境」の講演を聴き、一同好評のうちに散会となりました。この開催にあたり、事前準備、当日の案内・警備に現職組合員の皆さんに大変お世話になりました。

ハイキングに参加して

滋賀連友会 湖西支部

青山 幸子



去る十月二十九日連合近畿ブロックのハイキングが滋賀県で開催されました。地元でおこなわれるので始めて参加させていただきました。浜大津から、膳所公園までのコースで、途中びわこホールにて見学、説明をうけました。その後、三十分ほどオペラを聞かせていただきました。さすが日本でも指折りの施設とあって音響のすばらしさと舞台の広さは、たいしたものでした。いつも湖岸道路は、車で走っておりますが、湖畔には歩くコースが設けられており琵琶湖を眺めながら木立の薄く色づいた風景は他の地へ行つたようで、なかなか良いものでした。

膳所公園にて昼食をすまし集会のと三時頃解散となりました。

久しぶりに組合の仲間の人たちとお出会ひし、昔の組合の活動のことをなつかしく思い出しました。



二〇〇四年高齢者集会開催 年金問題を考える

UIゼンセン同盟友の会 吉田 剛

九月二十九日(水) 瀬田駅前ホテルニューサイチで二〇〇四年高齢者集会が開催されました。集会のメインは、山本孝史参議院議員の「年金問題について」の講演では、与党の問答無用で強行採決された改悪法への怒りも強い中、少子高齢化社会の到来で抜本改革の必要性は認識しながらも、我々、高齢者の声が無視され続ける現状を嘆きつつ、民主党きつての年金スペシャリストの話に耳をそばだてていました。

NTT労組退職者の会 古家 克巳

昨年、年金制度が改悪され、また税制も改悪されて、我々にとっては、さらに、厳しくなっています。年金を頼りに生活を営む高齢者にとって、課税が厳しくなることはこれからの生活に對する不安が増すばかりであり、また、若い人にとっては、年金の掛け金が増加し、支給額が減額されることに對し、年金に対する不信感から掛け金の不払いが四割に達してあります。このことに對しなんらの対策も講じない為政者は何と申しているのでしょうか。抜本的な改革も行わず、辻褄合わせの改革で今後百年は安定であると言った大臣の感覚はどうなっているのでしょうか、我々の生活を守るための政治、我々の不安を解消してくれる政治を求めていかねばなりません。

九月に開かれた、滋賀県高齢者集会に参加した時、県内から多くの高齢者が参加されそれぞれに高齢者として政治の体制を変えなければ、高齢者が安心して暮らせる社会が実現せず、高齢者が力を合わせていかねばならないとの決意がなされ、心強く感じました。今後かかる運動に参加し、高齢者が安心して暮らせる社会を実現していきたいと思っております。

災害救援ボランティアを派遣

集中豪雨や台風の被害多発!

八月の集中豪雨では、福井県へ、十月の台風二三号では、京都府舞鶴市へ、連合滋賀は、救援ボランティアを派遣いたしました。昨年は、中越地震やスマトラ島沖地震・津波など、国内外で大きな自然災害が起きました。

福井や京都での災害救援ボランティアは、緊急の要請にもかかわらず、多くの組合員がボランティアに参加していただきました。このより感謝申し上げます。一刻も早い救援と復旧のために協力していきます。そして、スマトラ大津波に対しては、義援金の街頭行動を計画しております。みなさんのご協力をお待ちしております。

写真は、舞鶴市下見谷地区内の住居の土砂除去作業を行う連合滋賀ボランティアの皆さんです。



参議院議員選挙・勝利! 民主党大躍進!

昨年六月公示、七月十一日投票の第二十回参議院議員選挙は、比例代表選挙の連合滋賀推薦の九名の候補者全員と滋賀選挙区の「林久美子」が激戦を制し、当選を果たしました。

比例代表選挙では、組織の総力を挙げて選挙戦を進めた結果、候補者全員の当選を勝ち取りました。また、滋賀選挙区では、林久美子が二九万票を上回る得票で勝利し、連合滋賀発足以来、幾多の選挙での雪辱を果たしました。滋賀県では、この選挙の結果、衆参の国会議員数は、民主五人、自民四人と逆転することとなりました。今後、五人の国会議員を中心に、年金などの社会保障制度や雇用問題、国際関係など活発な政策討議とその実現が期待されます。

大変報告が遅れましたが、みなさん方のご協力に感謝いたします。

連合の比例代表当選者

氏名	得票数	構成組織
小林 正夫	301,322	電力総連
加藤 敏幸	247,917	電機連合
内藤 正光	220,311	情報労連
柳沢 光美	216,760	UIゼンセン同盟
直嶋 正行	211,257	自動車総連
那谷屋正義	202,612	日教組
高嶋 良充	167,818	自治労
津田弥太郎	162,509	J A M
洲上 貞雄	122,640	私鉄総連

衆議院議員 川端 達夫



衆議院議員 三日月 大造



衆議院議員 田島 一成



衆議院議員 奥村 展三



みなさまと共に
今年もがんばります!

参議院議員 林久美子

連合滋賀高齢・退職者協議会の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

昨年七月の参議院選挙や日頃の議員活動に暖かいご支援・ご協力を賜り改めて心より感謝申し上げます。今、少子高齢化問題は、急務の課題であり、同時に地域の発展・活性化にとって大きな問題です。皆様からのご意見・ご要望を賜りながら、精一杯取り組みますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

